

2012 年度 総会資料

日時 2012 年 3 月 10 日(土) 10:00～12:00

場所 Com.Cafe 音倉

東京都世田谷区北沢 2-23-26 EL NIU B1F (NTTdocomo の地下)
下北沢駅 (小田急線北口・京王井の頭線西口) 徒歩 2 分



特定非営利活動法人 国境なき楽団

〒155-0031 東京都世田谷区北沢 2-29-3

オークプラザ309

TEL 03-5790-9846 FAX 03-5790-9847

E-mail info@gakudan.or.jp

Website <http://www.gakudan.or.jp>

◆◆◆ 2012 年度 楽団会員総会 ◆◆◆

◇日時：3月10日（土）10:00－12:00

◇会場：Com. Cafe 音倉（NPO 法人国境なき楽団のコミュニティカフェ）

◇内容

司会 理事 鈴木雄大

1. 開会のご挨拶 代表理事 庄野真代

2. 議長の選出

（1）定足数報告

（2）議事録署名人の選出

（3）議案審議

第1号議案 2011年度活動報告、2012年度活動計画案

第2号議案 2011年度決算案、監査報告

2012年度収支予算案

（4）その他

3. 閉会

◆◆◆ 懇親会 ◆◆◆

◇日時：3月10日（土）12:30－14:00

◇場所：Com. Cafe 音倉

総会終了後、ランチをご一緒しませんか？

国境なき楽団の活動を多くの方に知っていただく機会でもあります。

会員さんでなくてもどなたでも大歓迎。お友達もお誘いくださいね。

わいわい食事を楽しみながらおおいに語りましょう。

◇参加費・・・1000円（食事と飲み物）

◇懇親会予約

info@gakudan.or.jp または ☎ 03-6751-1311 (Com. Cafe 音倉)

* Com. Cafe 音倉は定員が70人ですので、お早目のご予約をお願いいたします。

◇主催：NPO 法人 国境なき楽団

はじめに

いつもご支援いただきありがとうございます。今年もまた総会でみなさまにお目にかかり、感謝の気持ちをお伝えできることを嬉しく思います。

国境なき楽団を設立して5年目になる2011年は、これまでの取り組みで習得したスキルをフル回転させる年になりました。2011年3月5日の総会で「できることをコツコツと着実に」と決意してすぐ11日に東日本大震災が起き、この非常事態を何とかしなければと様々なNPOや団体が支援に飛び出しました。私たちも、所有しているトラックを緊急支援物資運搬車として出動させることになったため、総会時には計画になかった活動が展開していったのです。

思い起こせば2004年の中越地震の1ヶ月後、有志で避難所をまわって音楽演奏をしてきました。その経験から、災害のあとの「音楽のでる幕」がいつ頃なのかを見極めるのはとても難しいと感じていました。

支援物資を運んでいたトラックに音響機材を積み込んでキャラバンツアーに出かけたのはゴールデンウィークの始まる4月末。訪問地で被災地への応援メッセージを募り、また津波で楽器を流された方からの悲痛な叫びに応えるべく楽器集めもしました。5月後半にはそれらを東北に届けに行きコンサートをしました。9月には台風・大雨と被害の大きかった和歌山にもキャラバンは走りました。

「TSUBASA」の活動でこれまで作ってきた訪問コンサートの手法、「セプテンバーコンサート」でおこなってきた誰もが参加できる場づくり、「海を渡る風」での楽器集めと管理の仕方など、緊急に行動しなければならない事態になって、経験が生きたり、問題点が露見したり、ほんとににめぐるしい1年でした。みなさまのご理解やご協力がなければできなかったことです。街や暮らしの復興とともに心の復興が果たせるまで、支援のための活動は続けていきたいと思っています。

微力でも、アクションを起こすことによって出会いがおき、そこに静電気のようなものが生じます。それが隣の人のアクションに繋がり、徐々に大きなうねりとなることを願って今年もがんばります。

アクションと言えば、これまで地道に続けてきた「楽器磨き隊」の活動が評価され、このたび、「第3回 Make a CHANGE Day アワード(主催:Make a CHANGE Day 実行委員会 共催:ボランティア国際年+10 推進委員会、朝日新聞社)」において最優秀賞大賞を受賞しました。

この賞は、ボランティア活動推進に取り組むさまざまな組織が参画している「広がれボランティアの輪」連絡会議が、全国各地で一斉にボランティア・市民活動を行う日として毎年10月の第4土曜日をシンボル日 Make a CHANGE Day としてボランティア活動をPRしているものです。今回は全国で約1600活動の登録があり、12万人が参加し、19の団体が受賞しました。

「楽器磨き隊」は、世界の子どもたちに楽器を送るプロジェクトの中で一番地味な活動ですが、少しでも外部の人に知ってもらいたいとアワードに応募しました。

この受賞を励みにして、今後も音楽を通して「心」をつなげる社会貢献活動、国際貢献活動を継続して行なってまいります。

これからもご支援のほど、何卒よろしくお願いします。



代表理事 庄野真代

2012年2月15日

第 1 号議案

TSUBASA

2011 年度活動報告

3 月 11 日の東日本大震災の発生にともない、復興支援に関わる活動が多くなりました。活動を通じて、全国の NPO の横のつながりや、地域(世田谷)での連携も深まった年です。

<活動一覧>

●1 月 21 日青少年オリンピックセンター

文部科学省初等中等教育局国際教育課の主催セミナーで、庄野が「国際協力」のテーマで講演

●2 月 4 日 杉並区井荻中学校 PTA による文化講演会にて国境なき楽団の取り組みを紹介

●3 月 5 日 2011 年度国境なき楽団総会 & 春コンサート

●つばさ MUSIC キャラバン「ふれ愛コンサート」全国ツアー

4/29 岐阜・中津川「道の駅きりら坂下」	5/24 宮城・石巻「イオン石巻SC」
4/30 兵庫・神戸新長田「若松公園鉄人広場」	5/25 岩手・陸前高田「第一中学校」
5/1 兵庫・姫路「太陽公園白鳥城」	5/26 岩手・宮古「グリーンピア三陸みやこ」
5/3 岡山・県立成徳学校	5/27 青森・道の駅「つるた」
5/4 山口・宇部山口まんが倉庫	5/28 北海道・札幌「サッポロファクトリー」
5/6 愛知・道の駅伊良湖クリスタルポルト	5/29 北海道・中札内「道の駅なかさつない」
5/7 愛知・JICA なごや地球ひろば	北海道・帯広「ランチョエルパソ」
5/8 静岡・浜名湖ガーデンパーク	5/30 青森・八戸給食センター
5/14 長野・伊那市役所前ロータリー	5/31 福島・イオン相馬店
5/21 埼玉・ビバモール加須	6/1 福島・いわき駅前広場
5/22 東京・旧立川市役所跡地	6/4.5 東京・代々木公園
5/23 宮城・仙台長町駅前市民広場	

●シェアリング(復興支援チャリティコンサート)

シェアリングは、震災の支援のためプロの音楽家も力をあわせよう！と設立したプロジェクトです。

4 月 12・13・19 日、細坪基佳さんプロデュース「Sharing in 音倉」

5 月 21 日(土) Sharing in TAMA パルテノン多摩

6 月 22 日(水) Sharing～シェアリング～2011 in 新宿

●つばさ MUSIC キャラバンふれ愛コンサート in 近畿

9/23(金・祝) 白浜町「しらら・はまゆう公園」 10/1(土) オークワ・ガーデンパーク和歌山

9/25(日) 紀の川市役所(打田)南別館前駐車場 10/2(日) 有田川町地域交流センター「ALEC」

●10 月 22・23 日 板橋エコポリス ブレーメン音楽隊出動

●11 月 27 日 森のコンサート@小峰公園

●10 月 29 日 多摩市落合中学校公開講座講演会 庄野が国境なき楽団の活動紹介

2012 年度活動計画案

・東日本大震災復興支援活動・・・「伝える」「寄りそう」「分けあう」テーマに継続して行う。

・ 4 月末からは、再び、キャラバンふれ愛コンサートを予定。九州～東北を走ります！

・ ユースチームによる被災地支援をバックアップ。

・ 楽器支援プロジェクト、ちくちく着物プロジェクト、楽団ユースチームによる

・助成金申請・・・積極的に行う。

・シェアリング・・・6 月 23・24 日に新宿全労災・スペースゼロで開催が決定

・他団体との協働・・・市民キャビネット災害支援部会、世田谷区被災地支援市民活動団体連絡会

・ホームページ・・・リニューアルしオンラインで募金や会費納入ができます。もっと仲間を増やそう！

・インターン・ボランティアさん・・・引き続き、若い世代のエネルギー、シニア世代の知識経験を求める。

September Concert セプテンバーコンサート

2011 年度活動報告

■ 公式開催日程: 2011年9月10日～11日 (実際9/4～9/28)

■ 開催数 全56会場 (内2カ所は海外: アメリカ New York/日本人学校、ナミビア/Playhouse Theatre)

・8月10日(水) プレセプコン開催 場所: 音倉 11会場参加

・10月12日(水) セプコン報告会開催 場所: 音倉 13会場参加

各会場主催者さん達の報告時間を設定していたが、時間が足りなくなりそうぐらい、盛り沢山の報告会となった。また、遠方の為、参加出来なかった会場からも、写真や報告が届き、盛況となった。

2011年度のポイント

- ・プロジェクトリーダーが、小澤ミユキさんから、鈴木雄大さんへとバトンタッチ。
- ・各会場でユーストリーム配信を提案し、配信可能会場とサテライト会場とを繋ぐという試みを行った。
- ・会場主催者と出演者が自分たちでマッチングを行う形をとるようにしてから2回目のセプコンとなったが、目立った混乱もなく、スムーズに自主的参加開催型イベントに移行出来ているのではないかとと思われる。
- ・昨年度から始まった参加証バッジの購入については、デザインにマイナーチェンジを加えたが、昨年のバッジを持っている方は購入しなくても良い事とした。
- ・昨年度、賛否両論寄せられた参加登録料は、今年度より強制はしない事とした。
- ・今年度は東日本大震災復興支援を兼ねて開催される会場が多く、支援方法の一モデルとしてセプコンがお役に立っているように思え嬉しかった。また、支援意識が高い方が多く、在庫を含め、チャリティを進んで購入して下さい。

2012年の懸案と方向性

- ・2012年の9/11日は火曜日の為、公式開催日程を 9/9(日)～9/11(火)とする。
- ・ユーストリーム配信について、専門知識が必要となるので、今後、説明会開催や、またメール等で問い合わせに答えられる専任者が必要と思われる。
- ・昨年度始めた『セプコンとコミュニティーFMを繋ぐ企画』は、今年、防災面などで、コミュニティーFMの必要性が認識された事もあり、今後一層の発展が期待される。
- ・寄付金の減少などによる金銭面での問題が前年度より指摘されているが、上記のユーストリーム配信や、コミュニティーFMとの連携を強め、セプコン自身はもとより、その理念を、より広くより多くの方に認知してもらえる努力により、解決策を探りたい。
- ・チャリティの発注・返品について、各会場の事情もあるが、今後も在庫を残さないように出来れば良いのではないと思った。
- ・実行委員メンバーには多忙な者が多い為、十分な対応が出来ない事態が多々発生したが、少なくとも、HP更新に関する専任者がいるとかなり助かると思われる。
- ・国境なき楽団の本部会場である「音倉」に出演する方を選出する「セプコンテスト」は、2011年度は準備時間が短くて実施できなかったが、2012年度は、早い時期より参加者を募りたい。
- ・2012 年は、日本発セプテンバーコンサートをはじめて 8 年目になります。より充実した 10 周年をむかえられるように、心を込めて、ひとつひとつの平和コンサートを大切に作っていきたいと思います。

海を渡る風

2011 年度活動報告

- ・2011 年 8 月にテレビ東京の番組「地球VOICE」の取材を受け、楽器磨き隊の活動が紹介されました。また「Make a CHANGE Day」の大賞をいただくなど、磨き隊がスポットを浴びる年でした。
- ・タマスタジオから下北沢のシオン荘へ倉庫の引越しをしたので楽器の出し入れがややラクになりました。
- ・12 月 2 日から毎年恒例「笑顔が待っているツアー」でカンボジアのアンコールワットに行き、チェイ小学校で 440 人の子供達と音楽交流会・楽器贈呈をしました。(参加者 18 名)

★★2011 年の寄贈楽器★★合計・928 個 (2011 年より、65 個減)

★JICA 平成 23 年度第 1 回「世界の笑顔のために」(374 個)

カスタネット 76 個、シンバル 1 個、タンバリン 7 個、トライアングル 1 個、ハンドベル 1 個、ベルリラ 1 個、大太鼓 1 個、小太鼓 1 個、木琴 2 台、ソプラノリコーダー 153 個、アルトリコーダー 12 個、ハーモニカ 5 個、アコースティックギター 1 台、大正琴とつめ 1 セット、鍵盤ハーモニカ 110 個、アコーディオン 1 個

★JICA 平成 23 年度第 2 回「世界の笑顔のために」(288 個)

カスタネット 36 個、鈴 10 個、タンバリン 3 個、トライアングル 1 個、シンバル 1 個、スネアドラム 1 個、木琴 3 個、ソプラノリコーダー 20 本、ハーモニカ 26 本、フルート 4 本、クラリネット 1 本、アルトサックス 2 本、トランペット 5 本、トロンボーン 1 本、ホルン 1 本、ギター 8 本、アコースティックギター 2 本、ウクレレ 4 本、バイオリン 7 本、鍵盤ハーモニカ 142 本、楽譜 3 冊、ハンドベル 1 台、メトロネーム 2 台、譜面台 5 台

★カンボジア・チェイ小学校(58 個) 鍵盤ハーモニカ 40 台、リコーダー 17 本、ギター 1 本

★被災地の楽器支援(208 個)

- ・宮城県吹奏楽連盟 121 個
- ・宮城県石巻市ラジオ石巻 5 月 ギター 11 台・バンジョー 1 台・バイオリン 1 台・ウクレレ 2 台、7 月 ギター・ベース 13 台
- ・陸前高田高校・管楽器 6 台と楽譜購入支援金
- ・福島県双葉郡大熊町立大熊中学校(会津若松市)管楽器と打楽器 12 個
- ・宮城県石巻市相川小学校 シンバル 2 セット、大太鼓 2 台、アコーディオン 3 台、譜面台 5 台
- ・各避難所で希望の楽器 ギター 2 台、リコーダー 20 本
- ・福島の新地町仮設住宅 カスタネット 3 つ、鈴 3 つ、トライアングル 1

★★2011 年の楽器磨き隊活動報告★★

楽器磨き隊の成果 磨いた数 595 個 参加人数 のべ 87 名

4月2日	5月1日	5月28日	8月2日	10月29日	11月4日
音倉	多摩スタジオ	恵泉女学園	音倉	日本ケアフィットサービス	音倉
6名参加	12名	17名	20名	26名	6名
49個	157個	53個	145個	160個	31個

* 管楽器は、学校法人 ESP 学園の管楽器ビジネス科にメンテナンスをお願いしています。

2012 年度活動計画案

- ・ 寄贈楽器をしっかりと管理できるようにシステムを徹底する。
- ・ 新潟県内の YAMAHA 系楽器販売チェーン店と国境なき楽団とのコラボレーションが決定し、この春から楽器集め活動をはじめることになった。
- ・ 全国的に「磨き隊」を増やしていく。 ・ 各地から届くお礼状を HP で公開する。
- ・ 国際 NGO と連携して、その団体が活動現場に行き来する際に楽器を持参してもらえるようにする。
- ・ 大きな楽器のマッチング(提供したい人と欲しい人)ができるシステムをつくる。

音倉

2011 年度活動報告

●Com.Cafe 音倉 2011 年 年間利用回数

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	計	前 年
音楽ライブ	7	13	8	13	19	11	11	11	11	12	10	17	143	116
トークライブ	3		1	2	1		2	1			4	2	16	6
パーティー	4				1	1	2	4	1		1		14	15
ランチタイムコンサート	2	2	1	1	1	1	1	2	4	4	5	7	31	17
講座・セミナー	1					1			1		1	1	5	1
ギター教室							2	2	2	2	2	1	11	0
観客参加型イベント	2	2		1	1	1	1	1	2	1	1	2	15	41
楽団催事	2		1			1			2	1			7	19
演劇							3			3			6	6
その他										2		1	3	22
合計	21	17	11	17	23	16	22	21	23	25	24	31	251	243
※営業日数	19	22	22	23	23	26	27	24	27	27	25	25	290	

※壁面ギャラリー展示 全 13 企画

■2011 年度活動概況と2012 度の課題

・震災等の影響で3月以降公演の中止が続出、上半期はその影響が続く。チャリティ公演も企画され、どの公演もおおむね盛況となる。

・6月より定休日が月曜日のみに変更。ただしそれに比例してイベント数が伸びたわけではなく、ブッキングの外注などあらたな取り組みが必要。7月より田中章さんのご尽力により月2回のギター教室が開始。レッスンの進行具合など課題はあるが、少しずつ裾野は広がっている。

・ギャラリーの展示ではケニア・マトマイニチルドレンズホームの展示即売が好評。アクセサリ等の物販の常設化へのヒントとなる。

・イベントでは朗読会、講演会などが軒並み好評。演劇公演も同様に盛況で、この分野のさらなる開拓を目指す。発表会などパーティーをとまなうものも軒並み好評、祝事等でのご利用促進も課題。

・昼のカフェ営業時と夜のイベント時のお客層層が乖離している。お客様の昼夜の回遊促進のための仕掛けづくりが必要。

・ランチタイムコンサートはそのたびに集客にムラがある。ランチ営業の集客促進のツールとなるような策を検討する。ランチタイムで試しに演奏しその後夜のイベントに発展し、大盛況となったケースもあるので開催のルール作りなども要再検討。

・地元商店会との交流をはかり地域での知名度を上げていく。

第2号議案

2011年度決算案 (2011.1.1～2011.12.31)

2012年度予算案 (2012.1.1～2012.12.31)

特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

特定非営利活動法人 国境なき楽団

単位:円

科目	2011年度予算	2011年度決算案	2012年度予算案
	金額	金額	金額
I.収入の部			
1. 会員・会費収入	1,000,000	462,000	1,000,000
2. 寄付金収入	5,600,000	4,751,456	5,600,000
3.助成金収入		2,490,774	
4. 協賛金収入	1,000,000	937,272	1,000,000
5. 固定資産売却益		1,135,772	
6. 受取利息、雑収入		25,015	
7. 収益事業特別会計(音倉収益)	500,000	-1,052,344	500,000
8. 繰越金	528,487		1,742,652
当期収入合計(A)	8,628,487	8,749,945	9,842,652
II.支出の部			
1.事業費			
セプテンバーコンサート	1,500,000	952,082	1,500,000
TSUBASA	3,000,000	391,648	3,000,000
海を渡る風	1,000,000	382,511	1,000,000
震災支援		1,955,124	1,000,000
事業費共通		2,633,232	
広報及び配信事業費	600,000	94,500	600,000
事業費合計	6,100,000	6,409,097	7,100,000
2.管理費			
備品消耗品費	50,000	0	50,000
保険料	0	16,000	0
通信発送費	10,000	0	10,000
旅費交通費	30,000	0	30,000
寄付金	0	100,009	0
雑費(採用教育費、手数料)	30,000	6,450	30,000
役員報酬	480,000	0	480,000
地代家賃	768,000	832,000	768,000
広告宣伝費	0	8,600	0
諸会費	30,000	114,000	30,000
減価償却費	400,000	0	0
租税公課	600,000	49,624	200,000
管理費合計	2,398,000	1,126,683	1,598,000
3.予備費	130,487	0	1,144,652
当期支出合計(B)	8,628,487	7,535,780	9,842,652
当期収支差額(A)-(B)	0	1,214,165	0
前期繰越額		528,487	
次期繰越収支差額		1,742,652	

2011年度 監査報告

特定非営利活動法人国境なき楽団定款に基づく監査の結果を、
下記のとおり報告する。

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 監査実施日 | 2012年2月2日 |
| 2 | 会場 | 法人の事務室 |
| 3 | 立会人 | 代表理事 庄野真代 |
| 4 | 監査の対象 | 特定非営利活動に係る業務、収支計算書及び
財産の状況 |
| 5 | 監査の結果 | ア 収入、支出の処理は、適正である。
イ 現預金は、適正に保管されている。
ウ 物品等は、適正に保管されている。
以 上。 |

2012年2月2日

特定非営利活動法人 国境なき楽団
代表理事 庄野真代 様

特定非営利活動法人 国境なき楽団
監事 中村昌道



立会人自署

庄野真代

